

生駒市文化財保護審議会会議録 要点筆記

- 1 開催日時 平成23年11月21日(月) 午後2時～4時
- 2 開催場所 生駒市コミュニティセンター 206会議室
- 3 出席者 (委員) 今木会長 藤澤副会長 谷山委員 中谷委員 吉川委員
(事務局) 長田生涯学習部長 西野生涯学習課長 今野生涯学習課長補佐
錦文化振興係長 伊田係員 浅井係員

4 会議の公開・非公開 公開 傍聴人 なし

5 議題

- (1) 会長あいさつ
- (2) 郷土資料館新設事業
 - ① 現在までの経緯・報告
 - ② 今後の作業について
- (3) その他

6 審議内容

- (1) 会長あいさつ
- (2) 諮問 郷土資料館新設事業

①現在までの経緯・報告

事務局 経緯・報告 説明

吉川委員 初めて実施設計を見た。懇話会でも話したが、1つ目はとにかく資料の収蔵に力を入れてほしい。そのためのスペースを確保してほしい。2つ目は市内にある様々な施設と連携を持ちながら展示など保管機能を構想してほしい。例えば、コミュニティセンターや高山竹林園などでミニ展示会を行うのはどうか。3つ目は実施設計とは関係ないが指定管理はいかなものかということ。実施設計についてですが史料庫が増えたがまだまだ足りない。作業体験室を史料庫にできないか。

西野課長 作業体験室は作業を体験してもらうのと同時に職員の作業の場と考えています。保管スペースと共用できるよう、これから検討していきます。

吉川委員 両方使えればよいが、体験室と史料庫を一緒にというのは現実的に難しいのではないか。作業体験というのであれば多目的室を使用し、体験室は史料庫にしたほうがよいのではないか。建具はどうなっているのか。例えば窓枠とかは。

西野課長 外部の侵入という問題がなければ旧生駒町役場を復原していきたいと考えています。

吉川委員 指定文化財でも金属製の窓枠に取り換えることは可能である。防犯上そのようにしたほうがよい。

藤澤副会長 資料の収集方法として何かを購入したりというのは想定しているのか。

事務局 今後はそういった事もあると思います。

今木会長 資料館にどうしても収蔵しないとイケないものと、そうでないものに分けられるとしたら、資料館以外に保管スペースはあるのか。

事務局 現在、鹿ノ台小学校と生駒北小学校を保管スペースとしています。埋蔵文化財、民俗文化財を選別して収蔵計画をたてていきたいと考えています。

今木会長 保管施設を改造するのは可能か。

事務局 元々が学校施設ですので丈夫にできています。その上で管理しやすいように考えていきます。

今木会長 湿度とかの問題はないか。

事務局 温度・湿度等に注意が必要なものについては芸術会館において既に収納済ですので今後も活用していきたいと考えています。

西野課長 史料庫と木製窓枠に関しましては設計と意見交換して検討していきたいと考えています。収蔵スペースの件で1点先に申しますと、床を補強し可動式書架を設置し書庫スペースの確保。現在の土蔵に空調設備を設置できないかと検討しています。

今木会長 友の会の規則はあるのか。

事務局 あります。次回お配りします。

藤澤副会長 友の会は資料館開館が前提なのか。

事務局 そうではありません。文化財に興味を深めてもらうために立ち上げました。これから資料館への来館を促していきたいと考えています。

藤澤副会長 どれくらい入会されているのか。

事務局 11月1日からの実施で、現在44名ご入会いただいております。

藤澤副会長 どういった方が入会されているのか。

事務局 学生はおられません。20代の方が最年少です。

吉川委員 学生会員を作って、会費を安く設定するのはどうか。

中谷委員 基金と友の会も郷土資料館が管理するのか。

事務局 友の会は資料館での管理に移行する予定です。

②今後の作業について

事務局 説明

藤澤副会長 常設展と企画展の2つあるわけか。

事務局 あります。それらを1つの部屋で展示します。スペースが足りなければ、多目的室を使用します。

藤澤副会長 中々、難しそうだが。

事務局 展示室の形状が細長く、展示はどうしても壁際になります。中央はベンチや小さな展示ケースを設置したいと考えています。

藤澤副会長 中庭の使用は考えているのか。出入りはできるのか。

事務局 現在でも縁側から出入りは可能です。中庭を展示に使用しますと屋根が必要になってきます。

藤澤副会長 中庭に展示物を搬入するのは難しそうだ。

今木会長 中庭の面積はどれくらいか。

事務局 145 m²です。

藤澤副会長 石仏の展示とかできないか。

西野課長 現在、置いてある生駒石などは移動させにくく、廊下部分もありますので、中庭は図面上よりも狭いです。

藤澤副会長 常設展を撤去して企画展を開催するのは困難である。常設展と企画展を区画できないか。

西野課長 展示ケースを可動式にしたりして工夫したいと考えています。パネルなどの収納スペースも限られています。収納スペースを大きくすると展示スペースも小さくなります。

中谷委員 視覚にうったえる展示ということだが、例えば生駒市全体の文化財マップパネルとか大がかりなものは難しそうだ。

西野課長 現在、展示業者から提案は受けています。後は予算の問題です。

中谷委員 生駒の特色をあらゆる視覚的・聴覚的にうったえるものが欲しい。

事務局 通史的なものは映像を使用するとパネル等のスペースを省略できるとの提案をうけています。

今木会長 葛城市の博物館は展示室に入ると、博物館の周囲がどうなっているかわかるようになっている。生駒市も生駒の東西南北がわかるように工夫できないか。視覚的にすれば子どもたちにもわかりやすい。

西野課長 子どもたちや保護者の方々からも展示だけでなく映像のようなものが欲しいとアンケート結果がでています。

吉川委員 企画展はどれくらいの頻度で開くのか。

西野課長 未定です。

吉川委員 常設展と企画展を一緒に考えないと、一つのコンセプトでできない。多目的室で企画展を開くのはどうか。企画展を開くのは大変だが、やらないと人は来ない。

- 藤澤副会長 多目的室で企画展を開くならば初めからそのように設計する必要がある。
- 西野課長 設計業者とも現在協議中です。
- 吉川委員 レプリカも多く必要である。古文書を常設展示するのは保存上危険である。生駒の文化財にかかせないものは、パネルでなくレプリカが欲しい。
- 藤澤副会長 石仏等もこの機会にボランティアの方に協力を依頼し、拓本を集めておくのがよい。
- 吉川委員 竹製品は高山竹林園で、乙田浄瑠璃のものは南コミュニティセンターで展示してはどうか。すべて資料館で展示するのは困難である。
- 今木会長 友の会の具体的な事業計画はどうなっているのか。
- 事務局 開館してから検討していこうと考えています。現在は資料館新設に向けての情報発信やプレイベントの情報を発信していきたいと考えています。会報を発刊し資料館情報を案内していきます。
- 今木会長 定期的な会合がないと会の活動は難しいのではないかと。
- 藤澤副会長 会報はできているのか。
- 事務局 第1号ができています。友の会は資料館や文化財に関心をもってもらうのが目的ですので会報も工夫して作っていきたいと考えています。只今いただきました意見を参考に展示計画を検討させていただきます。
- (3)その他
- 今木会長 新しい指定文化財候補はないか。
- 藤澤副会長 石仏寺の仏像は県指定文化財になっているのか。
- 事務局 現在、指定されておりません。
- 吉川委員 行基の骨蔵器はどうか。市の指定文化財にするのはどうか。
- 事務局 国の重要美術品になっています。市の指定文化財にするかは県文化財保存課と協議します。
- 全委員 この内容で了承。

閉 会

以上